

ハイウェイテクノフェア 2023

「ハイウェイテクノフェア」は、広く社会の皆様へ高速道路事業や高速道路を支える最先端技術を紹介し、それらに関する理解を深めるとともに、技術開発に携わる企業等に情報交換の機会、あるいは開発技術等に関する広報の機会を提供すること、また、技術の普及促進を図ることを目的に、平成16年（2004年）から毎年開催されています。

本年11月9日（木）及び10（日）の両日、東京ビッグサイト西3・4ホールで開催された「ハイウェイテクノフェア 2023」では、弊社が会長会社を務める DAK 式プレキャスト壁高欄・工法研究会として、DAK 式プレキャスト壁高欄を高速道路建設に関わる関係者の皆さんに広く紹介すべく、新たに作成した模型を含め、1ブース出展しました。

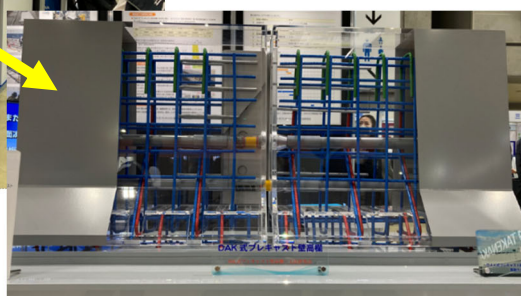
その状況を紹介します。



ハイウェイテクノフェア 2023 入口



工法研究会 ブース出展状況



新規作成した模型（中が見えるスケルトン）